

授業科目		教育課程ナンバー	時間割コード	開講期	単位数(時間数)	必修・選択
疾病と治療Ⅲ		BNNSB4L11	20204	1後	2(30)	必修
担当教員	オムニバス形式					
概要	看護学で必要な諸疾患についての発症因子・発症機序・病態生理・症状(一部フィジコを用いた演習)・検査・診断・治療と処方・予後・疾病がもたらす機能障害などについて、各系統別に学ぶ。治療法については救急救命・手術療法・薬物療法・放射線療法・精神療法とその期待される結果を含む。疾病と治療Ⅲでは、脳神経系、精神保健、感覚器系(眼科・皮膚科・耳鼻科)、女性生殖器、小児疾患系について理解する。					
学修目標	諸疾患についての発症因子・発症機序・病態生理・症状・検査・診断・治療と処方・予後・疾病がもたらす機能障害などについて理解する。					
DPとの対応	智をいつくしむ力		人をいつくしむ力		命をいつくしむ力	
	科学的論理的思考力		全人的人間理解		職業倫理と人権擁護	
	探求力と生涯学習能力		ケアリングとコミュニケーション		適切な看護実践 ◎	
回	学修内容			予習・復習内容(番号は教科書)		
1						
2	感覚器系・眼(白内障の特徴・構造と機能、病態生理と症状、検査、診断、治療内容): 2コマ×1					
3						
4						
5	感覚器系・耳鼻(病態生理と症状、検査、診断、治療内容): 2コマ×1					
6						
7						
8	感覚器系・皮膚(病態生理と症状、検査、診断、治療内容): 2コマ×1					
9						
10						
11	女性生殖器系(生殖機能障害(月経異常、更年期障害)、不妊症と治療、女性生殖器系疾患(子宮筋腫、子宮内膜症、卵巣嚢腫、子宮体癌、子宮頸癌、卵巣癌)の症状、検査、診断、治療、乳腺疾患(乳腺症、乳腺炎、乳がん)と乳がん予防): 2コマ×3					
12						
13						
14	小児疾患系(先天性心疾患、白血病、ぜんそくとその分類、感染症(ノロウイルス感染症、気管支炎など)、ネフローゼ疾患(特に微小変化型ネフローゼ症候群の診断・治療・予後)、先天性奇形(特に鎖肛・尿道下裂)、尿道下裂の手術について、I型糖尿病・肥厚性幽門狭窄症・熱傷(深度など)、その他腎不全など): 2コマ×3					
15						
16						
17	精神保健: 2コマ×3					
18						
19						
20	脳神経系(認知症、脳血管障害、パーキンソン病、脳腫瘍): 2コマ×3					
21						
22						
23						
24						
25						
26						
27						
28						
29						
30						
使用テキスト	大鹿哲郎他(2013)『系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学13—眼—』医学書院。 小松浩子他(2013)『系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学14—耳鼻咽喉—』医学書院。 佐藤博子他(2012)『系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学12—皮膚—』医学書院。 森恵美他(2016)『系統看護学講座 専門分野Ⅱ 母性看護学概論』, 医学書院。 末岡浩他(2016)『系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学9—女性生殖器—』, 医学書院。 奈良間美保他(2018)『系統看護学講座 専門分野Ⅱ 小児看護学②』医学書院。 井手隆文他(2012)『系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学7—脳神経—』医学書院。					
参考図書						
成績評価基準	定期試験100%					